

ザルトリウス電子天びん設置時の注意点

※スペースの広いところで設置してください

※精密機械です。細心の注意を払い静かに置いてください。ぶつかけたり、置く時に衝撃が加わると故障の原因になります。

※ガラス部分（風防付きのモデル）で天びんを持たないでください。破損の原因になります。必ず天びん底部を持ってください。



※ひょう量皿は絶対に押し込まないでください。破損しますので、そっと置いてください。

SARTORIUS

Simplifying Progress

MCA / MCE 1mg E風防 設置簡易マニュアル



注意：必ず天びん底部を持つこと。ガラス風防は持たないでください。
破損の恐れがあります。



天びん底部を持ってください。



①本体 ②ひょう量皿、ガラス風防 ③底板 ④ACアダプタ
⑤電源ケーブル ⑥プリンタ or PC通信用ケーブル ⑦天びんカバー

2

SARTORIUS

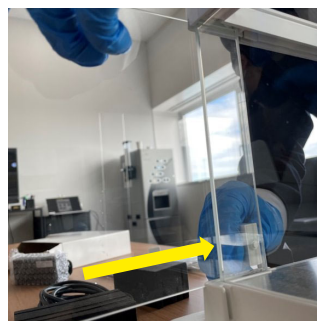
底板、ガラス扉の設置



底板の突起を合わせます。



左右のガラス扉は取っ手が前面下部に来るように、後方からガイドレールに沿って差し込みます。



ガラス扉、パンサポート、秤量皿の設置



上部のガラス扉も同様にガイドレールに沿って挿入します。



奥の突起部を差し込み、パンサポートを取り付けます。



ひょう量皿を載せます。

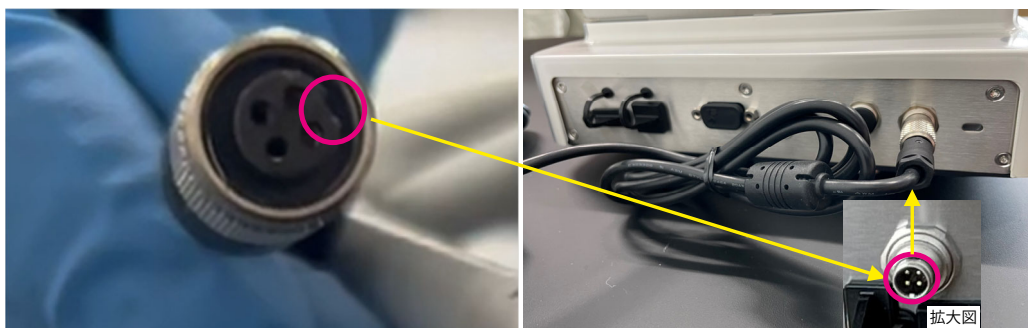
3

SARTORIUS

4

SARTORIUS

注意：電源接続用ソケットには向きがあります。むりやり押し込み
スクリューロックを回すと、機器が損傷する恐れがあります。



※すべてのケーブルが接続されていることを確認し、最後にコンセントに差ししてください。

5

SARTORIUS

設置チェックリスト

- 設置台はガタついていませんか？たわんだり傾いていませんか？
- 風が直接当たっていませんか？
- 振動する装置が周囲にありますか？
- コンセントに差した後30分経過していますか？（ウォームアップ時間）
- 天びんを移動する場合は電源を抜き、ひょう量皿を取ってください。

SARTORIUS

MCA設定スライド

<https://jp-sartorius.jp/index.php/download-information>

- 1. 一般的な使用方法
- 2. データ保管機器の表示（ひょう量記録確認）
- 3. 時計のアクセス、編集
- 4. プリンタへの印字内容設定、出力設定
- 5. タスク作成
- 6. PCダイレクト設定（Excelへの重量値出力）
- 7. 校正後の自動印字
- 8. スタートアップ動作
- 9. 出力時のナンバリング設定
- 10. 監査証跡へのアクセス（QP1が必要）
- 11. ユーザー管理（役割、権限、パスワード、ユーザー作成）（QP1が必要）
- 12. 電子署名の有効化（QP1が必要）
- 13. 最小計量値の設定（QP1が必要）
- 14. 動物ひょう量設定、出力

SARTORIUS

MCE 主な設定方法

- 時刻設定 …設定→Input→DATE or TIME
- 印字に日時を追加 …設定→Data Output→Settings for Printouts→FORMAT→EXTR.LINE
- GLP印字設定 …設定→Data Output→Settings for Printouts→GLP→ALWAYS または CAL.-ADJ.
- パスワード設定 …設定→Input→USER.PASS.(最大8文字 09-0、A-Z、-、スペース)
- 単位変更設定 …ホーム画面“g”サインを長押し→Unit 1～4 まで設定可能
- PC Direct（付属ケーブルを使用したExcelへの重量値出力） …
設定→Data Output→PC Direct Transfer→OUTP.FORM.→TEXT+NUM. or ONLY NUM.

SARTORIUS